

# 上町少年野球団

むかし、あれは昭和二十三年、四年頃のことだったろうか。八女郡羽犬塚町上町に中、高校生をメロンバアとする少年野球チームがあった。終戦後、急に野球が盛んになった頃のことです。チーム名は単に上町チーム。

このチームが誰に教わったわけでもないのに際立って強くなり、同時期に生まれた近隣のチームを次々に撃破した。球場として使用したのは旧福岡青年師範学校跡地である羽犬塚中学校の運動場。対戦相手は岡山村の前津チーム。羽犬塚・

二本松のチーム。二本松チームを率いていたのは宮永偉くしやんではなかったか。お隣りの中町チームとは何度も対戦した。また羽犬塚小学校の運動場で対戦したのは、はるばる遠来の福島町・京町チームと羽犬塚・山の井チーム。

ここで上町チームのメロンバアを紹介すると、投手が中村敬ちゃん、捕手が深町、一塁手が中村まあちゃん、二塁手が井寺ちゃんに深町健ちゃん、三塁手が米村たあちゃん、遊撃手が広津九州しやん、外野陣は多士済々で先ず

松島時ちゃん、広津しんごちゃん、松竹しやん、北村ちゃん、深町一ちゃん、山口亮ちゃん、角のりちゃん等。

なかでも投手の中村敬ちゃんは体躯堂々、真向勝負の剛球をびしびし投げ込み並み居る打者を圧倒した。まさにチーム勝利の原動力であった。

相手チームで特筆すべきは羽犬塚の山の井チームでバッテリが凄い。投手が松本、捕手が平島の両君。松本君とはのちの八女高校野球部の強肩遊撃手のことで、九州大会で目立った働きをし、九州高校球界随一のショートだと当時のアサヒスポーツ紙に書かれた人。

捕手の平島君とはのち八女高校野球部のエース投手となり九州大会で屈指の豪腕投手と謳われた人。プロからも誘われたが結局、慶応大学に進学した。私には彼の六大学野球新人戦でのデビューを神宮球場で観戦した思い出がある。相手は法政大学。

うぐいす嬢が場内放送で「ピッチャー平島君、福岡・八女高校出身」とアナウンスしたのを聞いたときは思わず「やったな」と叫んだものだ。

右の強力バッテリを有する山の井チームを、なんと一対零で敗つたのだからたまらない。もはや敵なし、わが上町チームは羽犬塚一ばいというそ

ぶいたものである。以上、かつて羽犬塚上町に実在した今では幻と化した少年野球団のことをのべてきたが、当時のメロンバアも対戦した相手チームの人たちも、とうとうオジイちゃんになつていくことであろう。その健在を祈るや切。また既に彼岸に渡つた人もいる。冥福を祈るや切なるものがある。

深町準之助



## フォトエッセイ

田舎のバス停



とある田舎を車で移動していたら1日に5回ほど往復しているバス停がありました。のんびりバスを待つ間読む本が有りその横にはドアを開ければ手紙が書けるボックス型の家具も準備してあります。懐かしい郵便ポストも建っています。多分後ろの家は「よろづ屋」だったのではと思われます。一昔前まではバス停に来れば買い物から郵便出し、図書室の役割ができたのではと思いました。今では子どもたちの遊び場として活用されているのですね。

八媛会 北島東司郎

## 老々介護初体験

午後六時、Y病院の玄関を大きな袋を下げた人たちが慌しく行き交う見慣れた光景。老いた親を、愛する一員を入院させている人が一日の仕事を終えて顔を出し、洗濯物を持ち帰っているのだから。老々介護の仲間入りをして二ヶ月、産むも大変、生きるも大変、死ぬも大変を身近に感じている、老後は誰にもやってくる現実、転ばぬ先の杖としてよくよく心しておきたいものである。今日はどんな顔で待っているのか、体調はいいのか、悪いのか、その日の容体に一喜一憂させられるが、この年まで親を持つことができたことを幸せだと受け止めることが

スタートだろう。自分が育つ間、乳を飲まなければ心配し、熱を出せば心配し、ひたすら成長を祈り、親として無償の愛情を注いでくれたのだからと静かな寝顔を見ながら感謝している。あとは本人の生きる執念がいかに強いのですよと主治医は言われる。二度と来れないこの世に何としても復帰するのだという本人の頑張りを感じつつ、少しでもその応援ができるようにと秋の日はつるべ落とし、少し暗くそして冷えるようになった晩秋の夕まぐれ、私は今日も病院の玄関を急ぐ。

(たかお)

※現在介護に頑張っている方、介護の経験をお持ちの方体験談待っています。

## EVENT

### ◆ 新春の呈茶

とき／1月1日12時〜16時、2・3日10時〜16時  
ところ／星野茶の文化館  
新春のすがすがしい空気の中、一服の抹茶をお楽しみ下さい。無料、先着100名(抹茶大福等)プレゼント有り。  
☎0943115213003

### ◆ おおにしふれあいどんど焼き

とき／1月9日(土) 9時〜14時  
ところ／おおにしふれあいセンター(黒木町木屋)  
無病息災祈願、野菜の収穫、どんどこ焼き、バーベ

### ◆ 八女市公民館利用者作品発表会

とき／1月23日(土) 9時〜17時、1月24日(日) 9時〜16時  
ところ／八女文化会館  
八女市公民館でサークル活動をしているグループやふくおか高齢者はつらつ活動拠点事業の受講生、公民館短期講座の受講生による水墨画、書道、絵画、写真、手工芸、川柳、短歌、俳句などの作品約400点を発表展示します。  
☎0943115213005

### ◆ ミニ健康教室

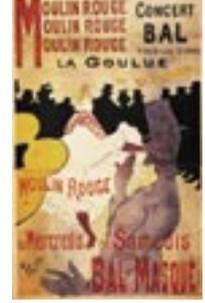
とき／1月30日(土) 14時〜15時  
ところ／川崎病院 八女市納楚  
テーマ：かしこい感染予防策、講師：下川喜代美(看護師長)、定員：40名、無料、要予約  
☎0943115213005

### ◆ 新春に贈る読者プレゼント

京都妙心寺特別展 禅の至宝と九州・琉球  
とき／平成22年元旦〜2月28日  
ところ／九州国立博物館  
ペア5組様へ入場券プレゼント



◆ ロートレックコネクシオン  
パリを彩った画家たち  
とき／平成22年1月2日〜2月7日  
ところ／北九州市立美術館分館  
ペア2組様へ入場券プレゼント



◆ 希望の方はハガキで東兄弟印刷所迄チケットの発送をもって発表とします。(応募多数の場合は抽選)  
応募締め切り1月7日

「クラッシー」は毎月発行します。紹介したい地域の行事や趣味のサークル、愉快な仲間達その他読者を楽しませ、元気づけ人や社会のお役に立つ原稿を募集します。